

日本海ブロックにおける特筆すべき情報(道府県水産試験場等)

平成26年10月～12月

機関名: (地独)北海道立総合研究機構水産研究本部

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	●コンブは近年にない豊漁(特に鬼脇、仙法志支所では集荷施設が天井までコンブで埋まるのは初めてとのこと、利尻)。	●水温:10月は稚内で平年より2℃低く、11月上旬は石狩で2℃低かった。 ●厚田沖では、南方系のムラサキダコが見られた(石狩)。 ●厚田漁港沖水深20mの刺し網で、深海に生息するとされるサケガンシラ(全長161cm、体重6.6kg)が漁獲された(石狩)。 ●増毛沖さけ定置網で、本州中部以南の暖海に生息するアカヤガラが漁獲された(体長:約1m、重量:1kg、利尻)。	特になし	特になし

機関名: 秋田県水産振興センター

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	特になし	●大型クラゲの出現がなかった。調査を開始した2006年以降では、2008年に続いて2回目である。	特になし	特になし

機関名: 山形県水産試験場

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: 新潟県水産海洋研究所

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	●12月のスルメイカは佐渡両津湾の定置で78.6トンとなり、昨年(H25)12月の332.2トンには及ばなかったものの、H20～24の5年平均8.3トンの9.5倍であった。また、イカ釣りも20.3トンとなり、昨年の66トンには及ばないが、H20～24の平均4トンの5倍であった。	特になし	特になし	特になし

機関名: 富山県農林水産総合技術センター水産研究所

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: 石川県水産総合センター

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	●ブリ不漁 11～12月の定置網でのブリ漁獲量は、合計105tで平年の38%。 1995年以降5番目の低水準。 ●メジ不漁 10～12月のメジ漁獲量は、合計3tで平年の8%。 1995年以降で最低。特に2kg未満が少なく、12月はほとんど漁獲なし。	特になし	特になし	特になし

機関名: 福井県水産試験場

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	●期間中におけるケンサキイカの漁獲量は約2tで、前年同期(約10t)の19%および過去10年平均(約29t)の7%であった。	●10月の沿岸域(越前町米ノ地先)の表面水温が過去10年平均と比較してかなり低め(1.5度程度低め)で推移した。	特になし	●ダイオウイカ県内採捕 10/23越前町(米ノ定置網) 2.88m 11/24若狭町(常神定置網) 7.6m 12/28小浜市(泊定置網) 3.0m

機関名: 京都府農林水産技術センター海洋センター

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	●12月のブリ銘柄の漁獲量が少なかった(平年62.5tに対し速報値3.3t)。	●ダイオウイカの目撃情報が11月に1件、12月に2件あった。	特になし	特になし

機関名: 兵庫県農林水産技術センター但馬水産技術センター

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: 鳥取県水産試験場

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	●12月下旬から隠岐島周辺海域にスルメイカの漁場が形成され、境漁港へ大型サイズのものが多く水揚げされた。	特になし	特になし	●まき網漁船により混獲されたダイオウイカが境漁港に水揚げされた。 ・水揚げ日 11月20日 ・外套長 192cm ・体重 約130kg ・性別 メス

機関名: 鳥取県栽培漁業センター

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	●サゴシロ+は漁獲されているが、サワラ1+の漁獲が少なかった。	●本県西部美保湾でヒドデ大量発生	特になし	特になし

機関名: 鳥根県水産技術センター

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	特になし	●悪雲の10月の平均水温は、平年より1.6℃低く、はなはだ低め(20年に一度の出現確率)であった。	特になし	特になし

機関名: 山口県水産研究センター

年月	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成26年 10月～12月	●ケンサキイカの漁獲量が激減(代表2地区の本年の漁獲量は16トンであり、過去5年平均の23%)。	特になし	特になし	特になし